

この地域でも派遣切りが！

派遣村呼びかけ人会議開かれる

(仮称)利根沼田派遣村の実施にむけて、第1回呼びかけ人会議が28日、利根沼田文化会館で開催されました。会議には、労組や市民団体の代表、病院の代表など11人が出席しました。会議の冒頭、大学教授や宗教家なども賛同していることが報告されました。

討論では、この利根沼田地域においてもすでに自動車、電気、機械、飲料品製造会社などで、派遣・非正規社員切りが行なわれている実態やホームレスなどの状況が報告され、派遣村実施の必要性が確認されました。また、3月に実施した「前橋派遣村」の様子やその後の実行委員会のまとめなど参考資料も配られ、その時点で沼田市でもホームレスの生活保護申請が行なわれ、厚生労働省の通達などもあり、市が前向きに対応しているとの報告もありました。

最後に、実行委員会結成にむけて事務局体制を決め、細部については事務局会議で煮詰めて、呼びかけ人に報告し、実行委員会準備会を開催する方向を確認し終了しました。



前橋ハケン村閉村式でお礼のあいさつをするホームレスのTさん

社会情勢を反映した相談が増加

福祉や医療政策の後退、経済の急速な悪化などの社会情勢を反映した介護問題や生活保護、DVなどの「相談」が増加しています。日本共産党は下記のように無料相談を実施していますので、お気軽にご利用ください

無料法律相談のお知らせ

- * 5月13、27日(毎月第2・4水曜日)午後1時から
- * 日本共産党地区事務所下久屋町983・連絡先 23-1519
- ・お気軽にご連絡下さい。顧問弁護士が対応します。

なんでも相談会

ハケン切り・交通事故・サラ金など

5月19日(木) 午後6時から (毎月第3木曜日)

場所 井之川博幸市議宅 TEL24-5022 高橋場町333 4地区

主催:日本共産党沼田北部支部

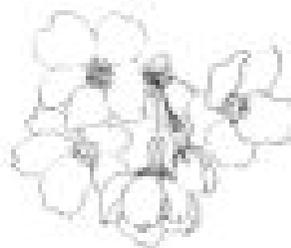
入口はバラマキ、出口は大増税

共産党演説会(藤岡)に1150人

井上哲士参院議員・党参院国対委員長を迎えた演説会が26日、藤岡市のみかぼみらい館で開催され、会場あふれる1,150人(利根沼田からは28人)が参加しました。

満員の聴衆を前に、井上氏は、「戦後最大の経済危機の中、政治がどう立ち向かうかが問われている」として、政府の補正予算は、巨大開発、贈与税減免など大企業・大資産家への大盤振る舞いと、従来型の延長線上だと指摘。一方で、国民向けには選挙目当ての一年限りのばらまきが並んでいると述べ、「入り口はばらまき、出口は(消費税の)大増税、こんなことでどうして景気がよくなるのか。今必要なのは国民の暮らしを直接あたためる政治に切り替えることだ」と訴えました。

塩川てつや衆院議員は、「世直し政治実現のためになんとしても日本共産党を大きくしてください」と訴えました。あやべ澄子、酒井宏明両衆院北関東比例候補が決意を語りました。



外国特派員協会での志位委員長の講演と一問一答を収録した「日本共産党の“元気”の源は何か」というパンフが売られています。ぜひお読みください

売れてます！

「日本共産党の“元気”の源は何か」パンフ

1冊100円

2009年5月3日 473

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料